

景気ウォッチャー調査・近畿地域結果(令和2年3月)

～新型コロナウイルスの影響で、現状判断は過去最低の水準に～

- 景気ウォッチャー調査・3月調査の近畿地域の結果は、現状判断が12.7と2か月連続で低下した。また、先行き判断も18.6と4か月連続の低下となっている。なお、今月は現状、先行き判断ともに過去最低を更新した。
- 足元の景気は、新型コロナウイルスの感染による悪影響が、業種を問わず、急速に広がっている。3月に入っての中国、韓国からの入国規制などで、インバウンドの減少がさらに進んだほか、月後半を中心にした休日の外出自粛要請なども加わり、国内客の消費も一気に減少が進んだ。特に、百貨店や外食関連、ホテルや旅行代理店などからの厳しい声が目立つ。
- それに加えて、メーカーなどからも中国からの部品の仕入れをうったえる声があり、徐々に製造業の分野にも影響が広がっている。
- 先行きについては、新型コロナウイルスの感染の終息が拡大する中、さらなる悪化への不安が高まっている。先行き判断DIは過去最低の水準となったが、調査期間の終了後、4月7日に政府が緊急事態宣言を発令するなど、さらに外出の自粛などが進むことから、想定以上の悪化となる可能性が高い。
- 加えて生産面でも、欧州や米国で感染の拡大が続き、企業活動が大幅に制限されていることから、海外需要の減少、あるいは重要部品の不足といった影響が出てくること予想される。

「新型コロナウイルスの影響」関連のコメント(現状判断)

家計動向関連	良くなっている	スーパー(経営者)	・2月末の公立の小中高校に対する休校要請や、中旬以降の週末の外出自粛要請などが続き、簡単な食品や衛生用品の購入が急増している。また、家庭での食事や家飲みが増えているため、生鮮品やおつまみ類などの売上が大きく伸びている。
	やや良くなっている	スーパー(店員)	・新型コロナウイルスの影響で学校が休校となり、家での食事の回数が増えたことで、食品の売行きが良い。特に、カップ麺や冷凍食品などが以前よりも売れている。
		スーパー(経理担当)	・新型コロナウイルス流行の影響で、まとめ買いが増え、来客数が増加している。売り逃しが出るほどの状況となっており、足元は販売が大幅に増加している。
		コンビニ(店員)	・新型コロナウイルスの感染拡大による小中高の休校などで、子供や、子供を預かった祖父母の来店がかなり増え、売上が増加している。
	変わらない	スーパー(社員)	・新型コロナウイルスの影響で内食需要が増え、住宅地に立地する店舗を中心に、販売量の大幅な増加がみられる。その一方、都市部に立地する店舗は、来店客の減少に見舞われている。
		家電量販店(店員)	・消費税増税や暖冬、新型コロナウイルスによる大打撃で、下半期を通して、常に来客数が少ない。年末と総決算で、ここまで来客数や売行きが変わらないのは異常である。
		家電量販店(人事担当)	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が前年を大幅に下回っている。さらに、一部の商品では、商品の生産や輸送、入荷が滞っており、販売に影響が出ている。
	やや悪くなっている	一般小売店[時計](経営者)	・月初は新型コロナウイルスの影響を感じることはなく、客の間でも、話題としては一般論や他人事のような感があった。その後、月中旬には近隣で陽性の人が出たとの情報があり、近くの地名も具体的に出てきたことから、通りを歩く人も少しずつ減ってきている。下旬になってからは、有名タレントが亡くなったとの報道で、一気に人がいなくなった。中旬を過ぎた頃から徐々に客数がゼロに近づき、最後の1週間はゼロが続くなど、厳しい月となっている。
		一般小売店[花](店長)	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
		一般小売店[菓子](営業担当)	・例年は、春の彼岸で売上が見込めるが、やはり今年は新型コロナウイルスの影響が出ている。中小の小売店はまずまずであるが、大手の動きが非常に悪い。
百貨店(営業担当)		・新型コロナウイルスの影響で、百貨店の主要客である年配層の外出が減り、関連する需要がなくなっている。一方、自宅での巣籠もり消費が増え、食品の売上は堅調である。	

家計動向関連

やや悪くなっている	スーパー（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響で、宅配業務は堅調に推移しているが、店頭の上上は大幅な落ち込みとなっている。
	コンビニ（店長）	・長引く新型コロナウイルスの影響で、海外からの観光客に加え、一般の来客も減っている。特に遅い時間帯の客が減っており、お菓子や総菜の販売は伸びているものの、来客数の減少による落ち込みはカバーできていない。
	コンビニ（店員）	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きくなっている。客が少ないため、食品の売れ残りも深刻である。日々の販売量が読めないで大変であり、マスクもまだまだ流通していない。
	家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスの影響で、外出の自粛が広がっている。来客数が減少し、店での滞留時間も短い。
	乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で株価が乱高下し、消費者の間に不安感が広がっている。外出の規制などもあり、更に厳しい局面を迎えそうである。
	その他専門店〔医薬品〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染防止に関する商品の動きは良いが、商品自体が品薄で、品切れが続いているため、厳しい状況である。
	その他専門店〔ドラッグストア〕（店員）	・新型コロナウイルスの影響で外出控えが進み、来客数が前年比で80%となっている。ドラッグストアでは今が販売のチャンスであるが、マスクや除菌類が全く入荷しないため、売上も上がっていない。
	高級レストラン（スタッフ）	・新型コロナウイルスの影響でキャンセルも多いが、当日や前日予約の客も多い。結果的にキャンセルの穴が埋まり、プラスマイナスゼロになるケースもある。
	通信会社（社員）	・消費税増税に伴う消費の冷え込みに加え、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、消費マインドが低下している。巣籠りも需要の増加で、Webサービスやケーブルテレビの申込みが増えると予想したが、それほど伸びていない。今月は前年比で90%程度となっているが、来月以降は更に悪化する見込みである。
	美容室（店長）	・新型コロナウイルスの影響が出ている。若い客は動いているが、中高年層の客からはキャンセルが増えている。
	その他サービス〔学習塾〕（スタッフ）	・新型コロナウイルスによる影響か、家庭の事情による退会者が出てきている。
	住宅販売会社（経営者）	・宿泊パブルの崩壊と、新型コロナウイルスの影響が出ている。
	住宅販売会社（従業員）	・新築分譲マンションの販売状況については、新型コロナウイルスの影響により、モデルルームへの来場者数が半減以下となっている。特に高額案件については、富裕層や海外投資家が全く動いていない。また収益ビルの売買については、契約予定であった物件が、買主のキャンセルによって破談となるケースも出てきている。
	悪くなっている	一般小売店〔花〕（経営者）
一般小売店〔珈琲〕（経営者）		・新型コロナウイルスによる直接的な影響が出ている。イベントのキャンセルや延期により、売上が減少している。
一般小売店〔菓子〕（経営企画担当）		・3月と前年12月の売上前年比を、各地区別に上位5店舗の平均で見ると、関西は3月が57.6%で、12月が91.1%、関東は3月が82.1%で、12月が102.8%、中部は3月が87.3%で、12月が82.8%、中国は3月が72.2%で、12月が86.2%となり、各地区合計の平均は3月が70.4%で、12月が90.8%となった。3月下旬からの新型コロナウイルスによる影響は過去に例がないほど悪く、打つ手がない状況である。
一般小売店〔精肉〕（管理担当）		・新型コロナウイルスの影響は落ち着くどころか、拡大がどんどん加速している。販売先の学校やホテル、レストランの全てで売上が大幅に減少している。小売店では動きがあるものの、単価の低い物が多く、売上の拡大には至っていない。経済全体が影響を受けている以上、回復には相当な時間を要すると考えられ、その兆しをどこに探せばよいのか、不安ばかりが先立っている。
一般小売店〔鮮魚〕（営業担当）		・この原因は明らかに新型コロナウイルスによるもので、小売と卸売の両方に打撃を与えている。
一般小売店〔衣服〕（経営者）		・3月に入って来客数が一気に減り、月末に近づくにつれて、その減り方は更にひどくなっている。新型コロナウイルスの影響とみられるが、商店街を歩いている人の数も減っていると感じる。
一般小売店〔呉服〕（店員）		・新型コロナウイルスの影響で営業時間を短縮しているほか、客が来店を控えていることもあり、全然売れていない。
百貨店（売場主任）		・今月は未曾有の厳しさであり、新型コロナウイルスの感染によるインバウンドの激減に加え、国内客による来店、購買も激減している。特に、従来は好調であった特選洋品や化粧品のほか、アパレル関連の落ち込みが激しい。客は外出を控えるなか、不要不急の商品の購買を控える状況が加速し、この傾向が終息するめどは立っていない。
百貨店（売場主任）		・担当の食料品の売上については、郊外店ということもあり、20日までは前年比で1.1%減と健闘していた。その後、月末の28～29日に首都圏や大阪で外出の自粛が要請され、急速に来客数が減少している。今後も新型コロナウイルスの影響が見逃せない状況である。
百貨店（企画担当）		・前年度は売上の約4割を占めていたインバウンドが、今年は前年比で97%減少し、全体に占める割合も3%にまで低下している。国内客の売上も同様に、前年比で26%の減少となっている。新型コロナウイルスの影響で訪日外国人が消えたほか、営業機会の減少や、週末の外出自粛要請など、3か月前に比べて景況は大幅に悪化している。
百貨店（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が大きく減少している。当社の場合、インバウンド売上は元々少ないが、主力の高年齢層を中心に、国内客の来店数が著しく減少している。さらに、買上単価も下がっている。	
百貨店（サービス担当）	・今月も特に新型コロナウイルスの影響で、来客数や売上が前年の約60%に減少している。	

百貨店（売場マネージャー）	・2月中旬以降は、入店客数が大幅に減少するという、非常に厳しい状況である。特に、主要客であるミセスやシニア層の減少幅が大きく、婦人服を中心とした衣料品や、旅行用品の落ち込みが激しい。また、インバウンド売上の減少幅も非常に大きい。10月の消費税増税や、暖冬による冬物商材の不振のほか、新型コロナウイルスの影響で市況の悪化が6か月続くなど、各企業の経営が悪化する深刻な状況である。
百貨店（販促担当）	・新型コロナウイルスの影響が強く出ており、来客数は前年の70%を割り込んでいる。イベントや試食などの仕掛けも自粛となり、街全体の往来も減少している。特にファッション関連は影響が大きく、堅調であったモチベーション需要も含めて低調である。また、食品は来客数が減り、株価の下落で高額品も不調となるなど、全ての部門で大きな影響が出ている。
百貨店（営業推進担当）	・新型コロナウイルスによる外出自粛の影響は甚大で、来客数の減少傾向に歯止めが掛かっていない。また、中国などから調達が困難になっている部材も多く、製品の調達が滞っているケースも多い。
百貨店（服飾品担当）	・新型コロナウイルスの影響で、入店客数が前年比で50～60%の状況が続き、全てのカテゴリーで苦戦している。営業時間の短縮と、混雑する売場を避ける動きから、中高年層の来客が減っている一方、若年層の来店が目立っている。また、取引先にも自主的に派遣スタッフを引き上げる動きが増えるなか、スタッフと客の安全を優先した営業活動を余儀なくされている。一方、全店の売上は前年比で60%台と落ち込んでいるが、化粧品の上は郊外店舗の健闘で80%台を維持、食品関連も90%後半を維持している状況である。ラグジュアリー関連も優良客の来店で70%を維持しており、今後の動向が注目される。
百貨店（商品担当）	・新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大するなか、売上の不振は、郊外店舗よりも都市型店舗で深刻である。世界的な渡航規制で、インバウンド売上は前年を大きく下回り、都市部の好調が全体をけん引していた存在感はなくなっている。月後半になり、国内客は来客数が少し増えてきたが、全体で約3割減の推移となっている。商品群別の売上は、婦人洋品・雑貨、服飾が大きく落ち込んでいる一方、食品の悪化は比較的小さめとなっている。
百貨店（販売推進担当）	・新型コロナウイルスの影響で、インバウンド客だけでなく、国内客も減少している。販促イベントの中止や営業時間の短縮のほか、月末の外出自粛要請など、様々な要因が重なり、来客数は前年の60%程度に終わる厳しい結果となっている。
百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数、売上共に大きく落ち込んでいる。食料品の売上は前年を若干下回る水準であるが、紳士服や婦人服、宝飾品、海外ブランド品はかなり落ち込んでいる。
百貨店（外商担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大で、インバウンド客が消えたほか、固定客の来場も半減している。これまで経験のない状況で、予測が全く不可能になりつつある。
百貨店（特選品担当）	・来客数が前年比ではもちろん、前月よりも少なくなっている。インバウンド客はほぼ皆無で、国内客も新型コロナウイルスの影響で外出を控える傾向があるほか、臨時休業などの影響で、来客数が大きく減少している。
百貨店（宣伝担当）	・新型コロナウイルスの影響で、入店数、売上共に大幅なマイナスとなっている。特にインバウンド売上は前年比で90%以上減少し、国内客も百貨店の主要客層であるシニアが外出を控えているため、特選ブランドを除き、かなり苦戦している。
百貨店（マネージャー）	・新型コロナウイルスの感染を懸念した来客数の激減、インバウンドを含む観光客の激減により、かつてないほどの売上ダウンにつながっている。肌着や靴下などの必需品を除く婦人服、紳士服への購買意欲に欠ける状況である。
百貨店（マネージャー）	・新型コロナウイルスの影響が世界中に広がるなか、国内の製造業や小売業、サービス業も厳しい状況に追い込まれている。結果として消費も極端に縮小し、悪化している。
百貨店（マネージャー）	・新型コロナウイルスの影響により、来客数が前年比で35%減と悪くなっている。
スーパー（経営者）	・観光業がメインの地域なので、新型コロナウイルスの影響で悪化しており、他の業種にも徐々に影響が出てきている。
スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響で、イベントの自粛や大型商業施設の時短営業、来館者の減少につながり、衣料品や祝賀関連を中心に、春物需要が取り込めていない。一方、食品は休校やテレワーク、外出の自粛で自宅での食事が増え、堅調な動きをみせている。
スーパー（販売促進担当）	・現時点では新型コロナウイルスの感染拡大と比例するように、加工食品を中心にまとめ買い需要が発生しているため、全体的には売上が増えている。ただし、まとめ買い需要の対象商品以外では、前年割れの状態となっている。実際の景況感としては、前年割れの方が近いと感じる。
コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、外出の自粛が響いている。
コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、全ての動きが鈍り始めている。道に人が歩いていないなど、今までみたことのない光景となっている。
コンビニ（経営者）	・近隣の企業で在宅勤務が増えているせいか、サラリーマンやOLの来客が激減し、近隣の予備校や専門学校も休校のため、学生の来店がほぼなくなっている。食料品や日用品の売上は増えているが、来客数が前年比で約20%減少しており、売上は15%以上ダウンしている。
コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
コンビニ（店員）	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
衣料品専門店（経営者）	・全国的な休校要請により、来客数が極端に落ち、商店街の人通りも半分程度であった。3連休は多少緩んで人出はあったが、ほとんどが若年層である。

動 向	な ら な い	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの影響により来客数が激減し、前年比で50%ほどに減少している。
		家電量販店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、受注した商品が入荷しないほか、客の消費意欲の低下により、販売量が減少している。
		家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスによる外出自粛の影響が大きく、来客数が少なくなっている。
		家電量販店（店員）	・いうまでもないが、新型コロナウイルスの影響で、来客数や売上がかなり減少している。ただし、例年に比べると少ないものの、新生活需要のお陰で売上がカバーできている。
		家電量販店（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が激減している。それに伴い、例年であれば携帯電話といった新入学関連の需要がピークを迎えるが、動きが非常に弱い。
		乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
		その他専門店 [宝石]（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が急激に減少している。株価の暴落もあり、消費に対する意欲が急に小さくなっているため、今後も心配な状況が続く。
		その他専門店 [スポーツ用品]（経理担当）	・今月は新型コロナウイルスの影響に尽きる。
		その他専門店 [宝飾品]（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響で、大小を問わず、予定されていた催事が中止になっており、見込んでいた売上が上がっていない。
		一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は知られているとおりである。売上が想像を超える悪さとなるなか、飲食業界は現金商売が基本であるため、毎日が不安である。営業時間や人件費を見直しても、先行きが不透明なため、経営の維持が難しい。対策の取りようがな
		一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスによる自粛要請で、複数人数での来店がなくなっている。中途半端にだらだらと自粛が続くと、状況は悪化していく。
		一般レストラン（企画）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数の前年比は20%減で推移している。特に良くない時間帯はディナータイムで、曜日では土日、祝日に大きな影響が出ている。
		その他飲食 [自動販売機（飲料）]（管理担当）	・新型コロナウイルス以外の悪化要因がない。経済が完全にストップする不安が大きい。
		観光型ホテル（経営者）	・この調査に参加し始めてから、これほどひどい月はなかった。特に観光業に対しては、新型コロナウイルスの影響が直撃している。
		観光型旅館（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が極めて大きく、売上は前年比で60%減っている。
		観光型旅館（団体役員）	・新型コロナウイルスの感染の終息がみえない状況で、来客数は前年比で50～80%の減少となっている。
		都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスの影響により、インバウンドはほぼゼロで、観光施設の大半が休業しているため、国内の旅行者も壊滅状態である。出張の自粛や、会議や宴会の取消しが多発しており、売上全体は前年の30%ほどしかない。
		都市型ホテル（客室担当）	・新型コロナウイルスの影響で稼働が伸びない。宴会は中止か延期で、ブッフェレストランも昼、夜は中止し、朝食のみ、提供方法を変えて営業している。
		都市型ホテル（フロント）	・新型コロナウイルスの影響で、客室、宴会、レストランの全てに多大な影響が出ている。客室の3月稼働は何とか40%を維持できたが、4月以降の予約状況は絶望的である。
		都市型ホテル（管理担当）	・客室、宴会、婚礼、レストランの全ての部門で、新型コロナウイルスの影響によるキャンセルが相次ぎ、収入が激減している。本来は花見のシーズンを迎え、人であふれる通りも閑散としている。
		都市型ホテル（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響による海外からの入国制限で、外国人の団体客が激減している。また、宴会の自粛や、外出を控える動きで、レストランの利用も激減している。
		旅行代理店（店長）	・新型コロナウイルスの感染による影響が大きい。
		旅行代理店（役員）	・3月の売上は前年比で20%と、国内旅行、海外旅行共に、新型コロナウイルスの影響で旅行需要は壊滅状態である。
		旅行代理店（支店長）	・新型コロナウイルスの影響で、海外旅行はもちろん、国内旅行の動きも全て止まっている。キャンセル対応ばかりで、開店休業状態である。感染の終息時期はみえず、ピークが過ぎたかどうか分からない状態で、状況は悪化の一途である。
		タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
		タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響で人の往来が少なくなり、劇的に営業収入が落ちている。
		タクシー運転手	・3月に入り、新型コロナウイルスの影響がかなり出てきている。各自自治体による都市間移動の自粛要請もあり、客足が減っている。
通信会社（社員）	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、来客が減り、店舗は時短営業をしている。いつまで長引くかにもよるが、状況は厳しい。		
観光名所（企画担当）	・新型コロナウイルスの感染の影響で、3月は営業を中止している。		
遊園地（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大により、経済活動が正常に行えない。		
競輪場（職員）	・新型コロナウイルスの感染対策により、競輪の販売業務が中止になり、売上が0円となっている。		
動 向	ら な い	その他レジャー施設 [複合商業施設]（職員）	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響が広がっている。2月中は持ちこたえていたが、3月になってから、来客数や食品以外の販売額が大幅に減少している。
		その他レジャー施設 [イベントホール]（職員）	・新型コロナウイルスの感染拡大による大きな影響を受けている。また、感染の終息時期がみえないため、今後への不安が大きい。

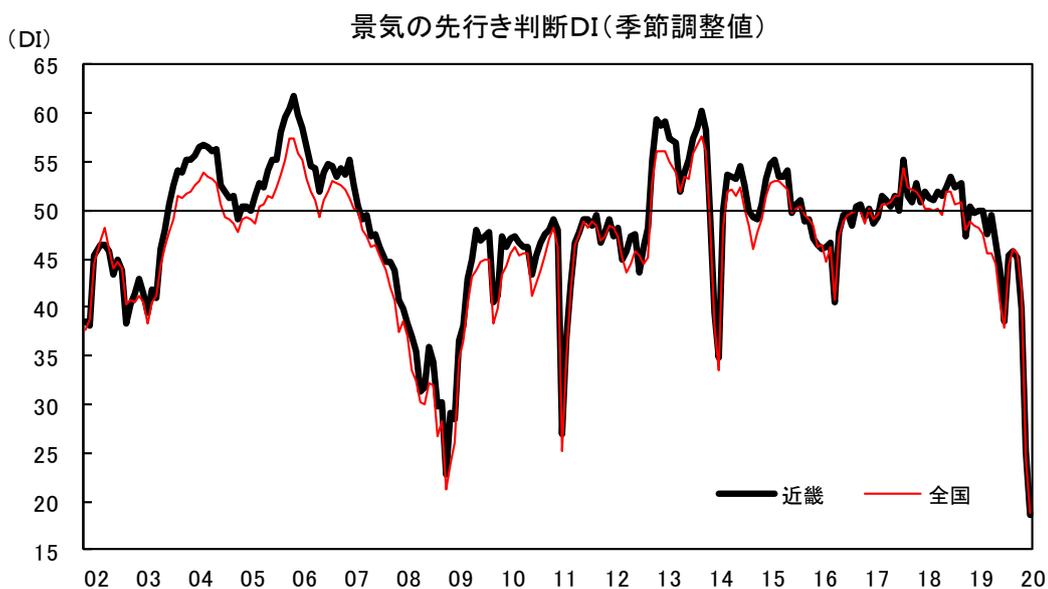
家計動向関連

悪くなっている

衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルスの影響により来客数が激減し、前年比で50%ほどに減少している。
家電量販店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、受注した商品が入荷しないほか、客の消費意欲の低下により、販売量が減少している。
家電量販店（店員）	・新型コロナウイルスによる外出自粛の影響が大きく、来客数が少なくなっている。
家電量販店（店員）	・いうまでもないが、新型コロナウイルスの影響で、来客数や売上がかなり減少している。ただし、例年に比べると少ないものの、新生活需要のお陰で売上がカバーできている。
家電量販店（企画担当）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が激減している。それに伴い、例年であれば携帯電話といった新入学関連の需要がピークを迎えるが、動きが非常に弱い。
乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
その他専門店〔宝石〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数が急激に減少している。株価の暴落もあり、消費に対する意欲が急に小さくなっているため、今後も心配な状況が続く。
その他専門店〔スポーツ用品〕（経理担当）	・今月は新型コロナウイルスの影響に尽きる。
その他専門店〔宝飾品〕（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響で、大小を問わず、予定されていた催事が中止になっており、見込んでいた売上が上がっていない。
一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は知られているとおりである。売上が想像を超える悪さとなるなか、飲食業界は現金商売が基本であるため、毎日が不安である。営業時間や人件費を見直しても、先行きが不透明なため、経営の維持が難しい。対策の取りようがな
一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスによる自粛要請で、複数人数での来店がなくなっている。中途半端にだらだらと自粛が続くと、状況は悪化していく。
一般レストラン（企画）	・新型コロナウイルスの影響で、来客数の前年比は20%減で推移している。特に良くない時間帯はディナータイムで、曜日では土日、祝日に大きな影響が出ている。
その他飲食〔自動販売機（飲料）〕（管理担当）	・新型コロナウイルス以外の悪化要因がない。経済が完全にストップする不安が大きい。
観光型ホテル（経営者）	・この調査に参加し始めてから、これほどひどい月はなかった。特に観光業に対しては、新型コロナウイルスの影響が直撃している。
観光型旅館（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が極めて大きく、売上は前年比で60%減っている。
観光型旅館（団体役員）	・新型コロナウイルスの感染の終息がみえない状況で、来客数は前年比で50～80%の減少となっている。
都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスの影響により、インバウンドはほぼゼロで、観光施設の大半が休業しているため、国内の旅行者も壊滅状態である。出張の自粛や、会議や宴会の取消しが多発しており、売上全体は前年の30%ほどしかない。
都市型ホテル（客室担当）	・新型コロナウイルスの影響で稼働が伸びない。宴会は中止か延期で、ブッフェレストランも昼、夜は中止し、朝食のみ、提供方法を変えて営業している。
都市型ホテル（フロント）	・新型コロナウイルスの影響で、客室、宴会、レストランの全てに多大な影響が出ている。客室の3月稼働は何とか40%を維持できたが、4月以降の予約状況は絶望的である。
都市型ホテル（管理担当）	・客室、宴会、婚礼、レストランの全ての部門で、新型コロナウイルスの影響によるキャンセルが相次ぎ、収入が激減している。本来は花見のシーズンを迎え、人であふれる通りも閑散としている。
都市型ホテル（管理担当）	・新型コロナウイルスの影響による海外からの入国制限で、外国人の団体客が激減している。また、宴会の自粛や、外出を控える動きで、レストランの利用も激減している。
旅行代理店（店長）	・新型コロナウイルスの感染による影響が大きい。
旅行代理店（役員）	・3月の売上は前年比で20%と、国内旅行、海外旅行共に、新型コロナウイルスの影響で旅行需要は壊滅状態である。
旅行代理店（支店長）	・新型コロナウイルスの影響で、海外旅行はもちろん、国内旅行の動きも全て止まっている。キャンセル対応ばかりで、開店休業状態である。感染の終息時期はみえず、ピークが過ぎたかどうか分からない状態で、状況は悪化の一途である。
タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響が出ている。
タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響で人の往来が少なくなり、劇的に営業収入が落ちている。
タクシー運転手	・3月に入り、新型コロナウイルスの影響がかなり出てきている。各自自治体による都市間移動の自粛要請もあり、客足が減っている。
通信会社（社員）	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、来客が減り、店舗は時短営業をしている。いつまで長引くかにもよるが、状況は厳しい。
観光名所（企画担当）	・新型コロナウイルスの感染の影響で、3月は営業を中止している。
遊園地（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大により、経済活動が正常に行えない。
競輪場（職員）	・新型コロナウイルスの感染対策により、競輪の販売業務が中止になり、売上が0円となっている。
その他レジャー施設〔複合商業施設〕（職）	・新型コロナウイルスの感染拡大の影響が広がっている。2月中は持ちこたえていたが、3月になってから、来客数や食品以外の販売額が大幅に減少している。
その他レジャー施設〔イベントホール〕（職員）	・新型コロナウイルスの感染拡大による大きな影響を受けている。また、感染の終息時期がみえないため、今後への不安が大きい。

企業	悪くなっている	その他サービス業〔店舗開発〕（従業員）	・駅ナカ店舗の売上状況はいうまでもないが、新型コロナウイルスの影響で、売上の前年比が50%を切る店も少なくない。特に、大型ターミナル駅や新幹線の発着駅ほど厳しい状況で、地方の駅や各駅停車の駅などは影響が比較的少ない。
		その他非製造業〔商社〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響が出始め、出張の延期など、販売活動もままならない状況である。取引先も同様に、自粛ムードとなっている。
雇用関連	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大への不安で、新年度からの注文が少し減っているが、それ以前に営業が難しくなっている。営業の面談を自粛している企業が多く、電話などで注文があっても、登録スタッフが来社してくれないなど、今までにない局面が表れている。政府の仕事の入札関係もほぼ終了しているが、肝心のスタッフが集まるかが心配である。
		人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で営業活動を自粛している。採用活動に慎重になり、時期を遅らせる企業が増え、求職者の行動も慎重になっている。
	やや悪くなっている	職業安定所（職員）	・従業員を解雇せずに休業した事業所が受けられる、雇用調整助成金の相談が、新型コロナウイルスの影響で増えている。特に、観光バスや宿泊、旅行、飲食店、イベント企画関連などで急増している。
		民間職業紹介機関（営業担当）	・新型コロナウイルスの件で、セミナーなどのキャンセルが相次いでいる。
		学校〔大学〕（就職担当）	・新型コロナウイルスの関係で、企業の合同説明会も中止となった。新4年生向けの採用活動は、大企業といった体力のある企業だけとなっている。
	悪くなっている	人材派遣会社（支店長）	・新型コロナウイルスによるショックで、4月以降の動きが全て保留になっている。
		人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、休業や雇止めを視野に入れた話が増えている。
		求人情報誌製作会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響により、各業種に影響が出ている。求人であれば、一部の製造業や物流業界以外は打撃を受けている。中小企業では倒産もみられ、このまま求人媒体の販売を続けることは難しいと感じている。
		新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で面接が避けられており、求人は減少している。
		新聞社〔求人広告〕（管理担当）	・慢性的に人手不足である運送や、巣ごもり消費で好調な通販といった一部の業界を除き、新型コロナウイルスの影響で、求人数は大きく減少している。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	・新型コロナウイルスの影響で、年度末の新聞広告の営業が急に落ち込んでいる。
		職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの影響で求人が減っている一方、雇用調整助成金に関する相談が非常に増えている。
		職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの影響と考えられる、求人数の減少が進みつつある。2月の新規求人数は前年比で11.8%減であったが、3月に入ってから30%近い減少幅で推移している。
		民間職業紹介機関（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、合同、個別を問わず、人を集めた就職セミナーほぼストップしている。また、面接などの選考も、Webで一部実施している例はあるが、ほとんどストップしている。これから就活を始めようとしている学生にとっては、かなり厳しい状態である。
		民間職業紹介機関（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で求人数が激減しており、既に入っている求人も、就業時期が延期となっている。
		民間職業紹介機関（マネージャー）	・新型コロナウイルスの影響が非常に強くなっている。
学校〔大学〕（就職担当）	・新型コロナウイルスの感染防止のため、大学の休校や、入学式、卒業式の中止、新学期の開講延期など、人の動きが停滞している。今後もこの状態が続く可能性が高く、厳しい状況が続きそうである。開講時期は、4月20日前後から5月の連休明けへと、次々に延期されている。		

(DIの推移)



(近畿地域のDI)

		18年			19年												20年									
		3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
現 状 判 断	近畿	50.8	50.6	48.9	49.2	47.9	49.3	48.8	51.7	50.8	49.1	45.8	48.0	47.1	46.9	45.3	45.1	44.2	44.8	50.0	40.4	40.4	40.2	40.9	25.1	12.7
	(全国)	49.8	49.5	48.0	49.0	47.4	48.9	48.2	48.7	48.8	46.6	45.9	47.1	44.9	45.3	44.2	44.1	41.6	43.1	46.6	36.9	38.8	39.7	41.9	27.4	14.2
先 行 き 判 断	近畿	51.8	51.3	51.1	51.9	51.5	52.4	53.4	52.3	52.8	47.4	50.4	49.7	49.9	49.9	47.5	49.4	46.7	43.9	38.6	45.4	45.8	45.1	39.9	25.1	18.6
	(全国)	50.2	50.2	49.9	50.2	49.5	51.8	51.8	50.5	50.9	47.9	48.9	48.4	48.1	47.6	45.5	45.6	44.4	40.5	37.8	44.3	45.9	45.5	41.8	24.6	18.8

※季節調整値